

第57回オールド・ボーイズ軟式野球県選手権大会要項

(令和元年)

1. 主催 大分合同新聞社
2. 主管 大分県軟式野球連盟
3. 協賛 ダイワマルエス株式会社
4. 期日 令和元年11月9日(土)・10日(日)・16日(土) 3日間
5. 大会会場 昭和電工スタジアム、大分スポーツ公園多目的運動広場A・B
別大興産スタジアム
6. 参加資格 大会地区在住者で年齢40歳以上、ただし投手は45歳以上(令和2年4月1日現在の年齢)。チームの編成は、
 - 1) 職場チームは、官公庁・会社・商店・工場等に勤務する者(その会社の住所地以外からの勤務者を含む)で編成するチーム
 - 2) クラブチームは、その地域内に居住または勤務する者のみによって編成するチーム(地域内とは連盟支部の範囲で他の地区の居住者は認められない)
 - 3) 参加するチームまたは選手は一つの地域(支部)しかチームとして申込することは出来ない
7. 参加料 1チーム=13,000円(県大会抽選会の際お支払下さい)
※県大会出場の旅費、宿泊費は各チーム負担とし、地区大会優勝チームは県大会に必ず出場して下さい。
8. 抽選会 10月28日(月)午後2時から 大分合同新聞本社 会議室にて行う。
9. 開会式 11月9日(土)午前8時から 昭和電工スタジアムにて行う。
10. 競技規則及び試合方法
 - ① 選手登録は1チーム監督を含め25人までとし、ゲーム出場9人の合計年齢は常時450歳以上とする。
※合計年齢チェックに関しては本部で行う。選手交代時に事務局でチェックを行い、450歳を下回っている場合は選手の交代は認められないものとし、該当の選手は交代を告げられる前の状態に戻るものとする。
 - ② 使用球=マルエスM号 無死1. 2塁継続打者
 - ③ 試合は7回とし、勝敗がつかない場合は判定戦とする(~~無死満塁継続打順~~より開始)。ただし、最大で2回までとする。それで決着がつかない場合は、出場9人によるジャンケンで決する。
 - ④ 試合時間は90分とし、イニングよりも時間優先とする。(但し、5回終了を正規試合とする)
 - ⑤ 5回以降、7点差以上付いた場合はコールドゲームとする。
 - ⑥ 決勝戦は延長を9回迄とし、それ以降は勝敗が決するまで判定戦とする。

- ⑦ ホームランについて、別大興産スタジアム・昭和電工スタジアムはワンバウンドで外野フェンスを越えた打球（ライトポールとレフトポールの間）は、ホームランとする（スポーツ公園多目的運動広場は適用しない。）
- ⑧ ユニフォームは統一し背番号は25センチ四方の白地に黒字で年齢を書き、試合中にはずれないように付けること（両面テープ・安全ピンは不可）。監督は背番号の上に、主将は下に赤で1センチ以上巾の線を引くこと。
- ⑨ 試合開始予定1時間前に球場に集合し、30分前に大会本部に先発メンバーを提出すること。（オーダー用紙は本部にあります）その際、合計年齢を必ず記入すること。
- ⑩ 試合中諸問題が生じた場合は、大会役員・審判・主催者で協議し決定する。
- ⑪ 元プロ野球選手はアマチュア復帰を認められた選手に限り出場できる。
- ⑫ 当日出場不能と思われる場合は試合前日の正午までに大会事務局（TEL097-538-9647）に連絡する。
- ⑬ 小雨の場合は試合を決行する。当日の雨天連絡一午前6時に大分合同新聞社（TEL097-536-2121）にて確認して下さい。
- ⑭ 地区大会優勝チームは県大会開会式に優勝旗を持参して全員出席のこと。第2・3代表チームは軟連旗持参のこと。
- ⑮ 地区大会参加が9チームまでなら県大会に1チーム、10チーム以上ある地区は2チーム、15チーム以上の場合は3チーム、20チーム以上で4チーム参加できる。
- ⑯ 前年度県大会優勝チーム「**南洋クラブOB**」・準優勝チーム「**津久見市役所OB**」は今年度の県大会に推薦出場とする。
- ⑰ 打者、走者、ランナーコーチはヘルメット着用のこと。キャッチャーのヘルメット・**プロテクター**・レガースも着用するものとする。ファールキャップを着用するのが望ましい。
- ⑱ 選手の交代を行うときは、（例）「ライト安部49歳に代わって佐藤53歳」というように、交代前と後の選手の年齢を言うこと。また、選手の交代は審判と本部の両方に告げること。

11. 傷害処置

- ① 選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者・管理者は応急処置の他は一切責任を負わない。
- ② チームごとにスポーツ傷害保険に加入すること。

12. その他 選手名簿を事務局へ提出して下さい。地区予選終了後の追加・変更は認められません。（県大会も同メンバーを適用）